

日 時	2024 年 11 月 3 日 (土) 10:00 ~ 12:00 天候：晴
場 所	湿地、2 階交流スペース

講座・活動名	湿地モニタリング調査 & 観察園全樹木調査 毎月第 2 土曜定例 (今回講師の都合で日程変更)
参加者	22 名 構成： 講師 2 名、(環境局 1 名) NTT 西日本関西支店 7 名、エコボラ 11 名、一般 0 名、事務局 1 名
講師名	鈴木真裕 (大公大)、北川ちえこ* (エコボラの場合氏名に * 印をつける)
内 容	生き物調査、標本作製、データ入力、(報告書作成)
使用器材 資材・道具	(持参、借用等も含む) 調査用紙、ボード、バケツ、網、バット、スポイト、マイクロスコープ、PC
振り返り エコボラ通信に 掲載することが あります。	・アメリカザリガニは、すくい採り調査分 10 匹と、捕獲分 145 匹あわせて 155 匹捕獲した。大きな個体は少なかったが、一向に減らない。 ・全体的な個体数を減らすため、沈める網かごを購入する予定。また、中に入れる餌をどうするか、情報を集めて、タイミング等も検討する。 ・阿波座南公園のビオトープを維持管理し、明治小学校の児童らに環境教育を行っている指導者グループから、観察園の見学と、湿地管理についての情報交換をしたいとの要請があり、来園は 12 月以降になると思われる。アメリカザリガニの駆除には苦労されているということなので、ぜひ、情報交換したい。また、NTT 西日本さんも、阿波座南公園はオフィスに近いところでもあり、活動を知りたいとのことだった。 全樹木調査の準備 ・実生林の高木について、前日に測り残していたため、スラントレベルを使用し、樹高測定を体験してもらった。 ・次回ははいよいよ計測に入る。東側のクヌギ林か、水路より西のクヌギ林が、測定しやすいと思われるので、そのあたりから実施する予定。
事務局への 伝達事項 次回案内等	★網かごは講師が購入するので、後日精算をお願いする。

スタッフ氏名	活動内容	参加者氏名	活動内容
西田敏子	植物調査	NTT のみなさん	動物調査、樹木調査準備 7 名
渡辺喜代子	植物調査	鈴木真裕	動物調査、標本整理
竹原秀樹	植物調査	北川ちえこ	植物調査、樹木調査準備
中谷憲一	昆虫調査	(環境局 諸岡)	植物調査、樹木調査準備
芝崎美世子	動物調査	(事務局 新名)	器材・資料準備、撮影
田中伸二	動物調査		
鈴川博司	アケビの除去、周囲の枝伐り		
榎元慶子	植物調査、樹木調査準備		
林耕太	植物調査		
福川昇	動物調査		
木山正隆	植物調査、実生林柵補修		

いずれかに○→(○)裏面に図面、写真等を添付した ()裏面なし ()詳細はファイルで提出

日 時	2024 年 11 月 3 日 (土)	記録者	榎元慶子
講座・活動名	湿地モニタリング調査		

湿地の状況 241103

給水中

水は濁っている

南方向 241103



北方向 241103



湿地の状況 241103

来園者の仕業と思われる



杭が抜かれたか
水際に近い場所に
四角の穴が開いていた

穴は深さ
30cm程度



紐が切られていた

日 時	2024 年 11 月 3 日 (土)	記録者	榎元慶子
講座・活動名	湿地モニタリング調査		

湿地の生き物 241103



湿地の生き物 241103



日 時	2024 年 11 月 3 日 (土)	記録者	榎元慶子
講座・活動名	湿地モニタリング調査		

湿地の生き物 241103



スジエビ



カワリヌマエビ類



イトミミズ亜科ほか

湿地調査の状況 241103



ソーティング



ジョロウグモの糸

日時	2024年11月3日(土)	記録者	榎元慶子
講座・活動名	湿地モニタリング調査 & 観察園全樹木調査		

湿地の生き物 241103

調査分

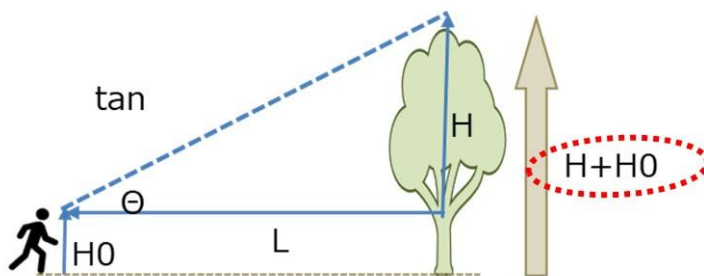
バケツ
駆除分



アメリカザリガニ
10+145=155匹



観察園全樹木調査 241103



実生林の高木を対象に、
スラントレベルと30mメジャーを
使用して、樹高測定